

# ドラム缶風呂

ドラム缶に張った水を薪で沸かして入ります。  
ドラム缶風呂を是非一度体験してみてください！



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	6～9月	10～60人	3時間
可能な活動場所			
野外炊事場			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
水着・タオル・着替え・足ふきタオル・マッチ（ライター）・新聞紙・軍手（滑り止めのないもの）		ドラム缶・ふた・すのこ・脚立・ホース・バケツ・皮手袋・火ばさみ	

## ねらい

- ・自分たちで水からお湯を沸かし、お風呂に入ることの楽しさを知る。

## 実施の流れ

### 打ち合わせ・説明

- ◆開始 15 分前に、当所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
- ◆説明は当所職員が行います。

### 以降は、団体で進行してください。

準備（1 缶めやす 15 人／薪 2～3 束程度）4 缶まで

- ① 役割分担：火おこし係を決めておきます。
- ② 備品を借り、運びます。かまどや使用場所を確認します。荷物を置きます。
- ③ ホースをのばします。
- ④ ドラム缶をかまどに設置し、水を缶の4分の1くらい入れます。  
しっかりと設置をしましょう。ドラム缶がぐらつくと危険です！
- ⑤ 火をかまどにおこし、湯を沸かします。（30分程かかります）
- ⑥ 水をたして湯加減を調節します。

### 実施

- ① 水着に着替えます。
- ② 脚立を設置します。
- ③ すのこを中に入れ、沈めながら入ります。このとき、ドラム缶が傾いたり倒れたりしないよう、出入りの際は必ず「ドラム缶を支える人」「出入りする人を介助する人」を設けてください。火のそばでの活動になりますので、火傷に注意してください。

- ④ 時間を決めて交代で入ります。

### 片付け

- ① お湯を冷まします。(ぬるい状態になればOKです)
- ② ホースは水抜きをし、泥を拭きます。脚立は足を拭きます。
- ③ お湯が冷めたら、ドラム缶の水を捨てます。
- ④ ドラム缶の中を水ですすいで返却します。
- ⑤ 灰を片付けます。

### まとめ

- ・ふりかえり。
- ・感想発表等。

### 留意点

- ① 薪を運ぶときは軍手をし、とげが刺さらないように注意しましょう。
- ② 火を扱う際は必ず軍手をし、長袖・長ズボン・帽子を着用しましょう。なお長袖長ズボン着用は熱中症に繋がる可能性もあります。その為、団体指導者が体験者の様子を観察して、適宜、服装を調節させ、熱中症を防ぐようにしてください。
- ③ 軍手は綿製の物にし、滑り止めつきの物は左右逆（滑り止めを手の甲側）にして使用しましょう（溶けたゴムによる火傷の防止）。
- ④ 炊事場周辺では絶対に走らせないようにしてください（火・刃物事故の防止）。
- ⑤ 火を使う活動です。火傷等十分注意しましょう。
- ⑥ 後片付けを、しっかりしましょう。使用した用具や場所はきれいにもとに戻しましょう。
- ⑦ 洗剤は使用しないようにしましょう。
- ⑧ 熱いお湯のまま川へ流さないでください。